

第 22 回 UIIL-ILP (国際試験所間比較試験) の募集・実施要領

2019 年 5 月 20 日
2019 年 7 月 1 日最終版
一般社団法人日本環境測定分析協会
UIIL-ILP 委員会事務局

一般社団法人日本環境測定分析協会(以下、日環協)は、2001 年より国際民間分析試験所連合(UIIL¹)の Board Member として活動しています。

このたび、第 22 回 UIIL-ILP²(国際試験所間比較試験³)を実施することになりましたので、参加試験所を募集いたします。UIIL-ILP は、国際的な試験所間比較試験として、2006 年より実施しており、現在までに、日本、アメリカ、アルゼンチン、オランダ、カナダ、スイス、スペイン、ドイツ、ブラジル、フランス、ベルギー、ポルトガル、メキシコ、ナイジェリア、中国及び韓国の民間試験所が参加しています。

第 22 回 UIIL-ILP では、下記を特徴としています。

1. 試験対象項目を世界各国で興味を持たれている項目としたこと。

2. 値段をできるだけ安価にしたこと。

できるだけ多くの試験所が UIIL-ILP にご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

—参加要領・実施要領—

1.試験名 粉体(含有)中の総水銀及び PCB

※結果の報告は、試験対象項目の中で貴試験所が報告可能な項目のみで結構です。

| | | |
|--------------|-------|--------------------------------------|
| 2.スケジュール(予定) | 申込受付 | 2019年5月20日(月)~6月17日(月) |
| | 試料配付 | 2019年7月1日又は2日(月、火) |
| | | ※期日指定とします |
| | 報告期限 | 2019年9月10日(火) |
| | | 上記報告期限は日環協事務局必着とし、修正等による報告期限も同様とします。 |
| | 報告書発行 | 2019年12月頃 |

※試料配付及び報告期限については、試料調製、輸送事情等により変更する場合があります。変更時には、速やかにご連絡いたします。

3.申込方法

「ログイン ID (メールアドレス)、パスワード」を使用してインターネットから申込、報告ができます。インターネットで申込、報告ができない場合は、代理入力依頼用紙を使用して FAX で申込んでください。詳細については、(一社)日本環境測定分析協会のウェブサイト(<https://www.jemca.or.jp/>)の「UIIL-ILP」をご覧ください。
お問合せ等ありましたら、下記までご連絡ください。

(一社)日本環境測定分析協会 UIIL-ILP 委員会事務局
〒134-0084 東京都江戸川区東葛西 2-3-4 JEMCA ビル
TEL 03-3878-2811 FAX 03-3878-2639

4.参加費用の払込

(ア) 参加費用は 以下の通りです。

日環協正会員 20,000円(8%税込)

日環協正会員以外 41,000円(8%税込)

(イ) 試料同梱の請求書(兼払込取扱票)を用い、日環協へ参加費用の振込みをお願いいたします。お振込手数料は貴試験所にてご負担をお願いいたします。

(ウ) 参加費用には、試料費及び参加認定証並びに輸送費などの全費用が含まれます。

¹ UIIL: Union Internationale des Laboratoires Indépendants

² ILP: Inter Laboratory Practice

³ 試験所間比較試験:第 10 回 UIIL-ILP より「Inter Laboratory Practice」の日本語表記を「試験所間比較試験」と名称を変更しました。

5. 試料

(ア) 次の 2 試料です。

(1) 試料 1 UILI-ILP22-2019 powder-1

(2) 試料 2 UILI-ILP22-2019 powder-2

(イ) 日本の参加試験所へは、日環協より配付します。

(ウ) 試料 1 及び試料 2 は、それぞれ褐色ガラス製容器に充填してあります。

6. 試験対象項目

(ア) 試験対象項目は、以下の 2 項目です。

総水銀 (T-Hg)

PCB

(イ) 2 試料中の各試験対象項目の予想される濃度範囲は、次の通りです。

| 試験対象項目 | 濃度範囲 (単位 : mg/kg) | |
|------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| | 試料 1 UILI-ILP22-2019 powder -1 | 試料 2 UILI-ILP22-2019 powder -2 |
| 総水銀 (T-Hg) | 0.1 ~ 2 | 0.1 ~ 2 |
| PCB | 0.1 ~ 2 | 0.1 ~ 2 |

(ウ) 送付試料は、認証値等を持っていません。

7. 試料の前処理方法及び測定方法

前処理方法、測定方法は指定いたしません(貴試験所に一任いたします)が、添付資料-1 を参照し、採用した前処理方法、測定方法を選択し(前処理方法及び測定方法の項目毎に)番号で報告してください。

なお、含水補正は必要ありません。

8. 試験結果等の報告

(ア) 各試料について前処理(試料の秤り取り)から独立した測定を 2 度行い、2 つの結果の平均値を報告してください。1 回しか測定できなかった場合は、その測定値で構いません。

(イ) 試料 1、試料 2 とともに必要に応じて前処理を実施してください。

(ウ) 報告値は有効数字 3 桁で、試料 1 及び試料 2 について報告してください。各項目の測定日も報告してください。

(エ) 結果の報告については、試験対象項目の中で、貴試験所で報告可能な項目のみで結構です。

(オ) 結果報告書の記入要領について

(1) 前処理方法(Pre-treatment Method)及び測定方法(Measurement by Instrument)については添付資料-1 の(A)及び(B)の『No.』欄の数字を記入してください。

なお、添付資料-1 は試料配付までに公表いたします。

(2) 前処理方法について、“その他”を選択される場合は具体的な方法名を備考欄に記入してください。

(3) 試験結果については、『試料 1』及び『試料 2』の欄に単位 : mg/kg で記入してください。なお、含水補正は必要ありません。

(4) 報告用紙については、所定の第 22 回 UILI-ILP 結果報告書用紙を使用してください。修正時も同様とします。

所定の報告書用紙を使用しない報告は受け付けません。

(カ) 結果報告期限は、2019 年 9 月 10 日(火)です。

※ 上記結果報告期限は、日環協事務局必着とし、修正等による報告期限も同様とします。

9. 試験結果報告のとりまとめ(報告書)

(ア) 技能試験結果のとりまとめ(正式版)の発行は 2019 年 12 月頃となる予定です。

(イ) 報告書は、電子媒体で申込試験所に配付される予定です。

- (ウ) 報告書には、四分位数法(APLAC T002)を用いた z-score (ISO/IEC 17043)及び Confidence Ellipse for Youden Plot (ISO 13528) が含まれる予定です。
- (エ) 測定方法を統一した試験ではありませんので、報告書に記載される各種統計量は参考としてご使用ください。例えば、中央値が「特定の値」に近似しているとは限りません。
- (オ) 報告書には報告試験所名が記載されます。各試験所の報告値は試験所番号で識別されます。試験所名と試験所番号の関連付けは記載されません。

10.その他

- (ア) 本試験自体あるいは本試験の試験結果のとりまとめ(報告書)は、参加試験所あるいは関係する個人の能力や優劣を主催者や第 3 者が判定するものではありません。
- (イ) 試験結果を報告された試験所には UILI より参加認定証が発行されます。
- (ウ) お申しいただいた情報は UILI へ提供いたします。
- (エ) お申しいただいた情報は、本試験の運営のために使用しますが、日環協及び UILI が実施する講習会等の案内や各種情報提供に利用させていただくことがあります。
- (オ) 報告いただいた試験所の内、日環協正会員においては、都道府県名、試験所名及び試験名を、協会ウェブサイトへ掲載する場合があります（試験所名と試験所番号の関連付けは記載されません）。

UIIL-ILP 委員会

| UIIL 役職 | 氏名 | 国 | 所属 |
|-------------|------------------------------|--------|--|
| 会長 | Drs. Luc H A Scholtis | オランダ | Vereniging van Raadgevend Scheikundige Laboratoria (VRS) |
| 前会長 名誉会員 | Dr. Manahén Fernandez-Alonso | スペイン | |
| 副会長 | Dr. Alvaro Silva Ribeiro | ポルトガル | Associação de Laboratórios Acreditados de Portugal (RELACRE) |
| 副会長 | Mr. Jordi Oliver-Rodés Sen | スペイン | Asociación Española de Laboratorios Independientes (AELI) |
| 財務担当 | Dr. Toru Matsumura | 日本 | Japan Environmental Measurement and Chemical Analysis Association (JEMCA) |
| 事務局長 | Ms. Mary-Anne Adeeko | ナイジェリア | Institute of Public Analysts of Nigeria (IPAN) |
| 国代表 役員 | Dr. J. Horacio Denari | アルゼンチン | Cámara Argentina de Laboratorios Independientes Bromatológicos, Ambientales y Afines (CALIBA) |
| 国代表 役員 | Mr. Gabriel Fonseca | コロンビア | Asociación Colombiana de Laboratorios (ASOCOLAB) |
| 国代表 役員 | Mr. N. Kalyan | インド | Association of Indian Laboratories (AOIL) |
| 国代表 役員 | Mr. Gib G McIntee | カナダ | Canadian Council of Independent Laboratories (CCIL) |
| 国代表 役員 | Dr. Femi Oyediran | ナイジェリア | The Society of Testing Laboratory Analysts of Nigeria (SOTLAN) |
| 国代表 役員 | Mr. José Luis Sanchez | ヨーロッパ | European Federation of National Associations of Measurement, Testing and Analytical Laboratories (EUROLAB) |
| 非協会 会員代表 | Dr. Alfredo Montes- Niño | ブラジル | Micriobioticos Analises Laboratoriais 社 |
| 非協会 会員代表 | Ir. Jan Soers | ベルギー | GEOS 社 |

日本事務局

一般社団法人日本環境測定分析協会 UIIL-ILP 委員会

委員長 松村 徹

事務局 須藤 欣一

以上

添付資料-1

(A) 前処理方法(Pre-treatment Method)

| No. | 前処理方法 | 方法(Method) | 略号 |
|-----|-----------------------------|---|---------|
| A03 | 酸分解 | Acid decomposition | AD |
| A41 | アルカリ分解法-硫酸処理 | Alkali digestion - Sulfuric acid pretreatment | ALD-S |
| A42 | アルカリ分解法-シリカゲルカラムクロマトグラフィー | Alkali digestion - Silica gel column chromatography | ALD-SCC |
| A43 | アルカリ分解法-振とう抽出法 | Alkali digestion - Liquid-liquid extraction | ALD-LL |
| A49 | アルカリ分解法-その他 | Other pretreatment combined with Alkali digestion | ALD-O |
| A51 | ソックスレー抽出法-硫酸処理 | Soxhlet extraction - Sulfuric acid pretreatment | SX-S |
| A52 | ソックスレー抽出法-シリカゲルカラムクロマトグラフィー | Soxhlet extraction - Silica gel column chromatography | SX-SCC |
| A53 | ソックスレー抽出法-振とう抽出法 | Soxhlet extraction - Liquid-liquid extraction | SX-LL |
| A59 | ソックスレー抽出法-その他 | Other pretreatment combined with Soxhlet extraction | SX-O |
| A99 | その他（方法を備考欄に簡潔に記入してください） | Others | Others |

(B) 測定方法(Measurement by Instrument)

| No. | 測定機器 | 機器(Instrument) | 略号 |
|-----|--|---|------------|
| B03 | 原子吸光分析(フレイム法) | Atomic absorption spectrophotometry (flame) | AAS |
| B04 | 原子吸光分析(ファーネス法) | Atomic absorption spectrophotometry (furnace) | ETAAS |
| B06 | 誘導結合プラズマ質量分析 | ICP-MS | ICP-MS |
| B31 | 冷原子吸光分析(還元気化原子吸光法) | Cold vapor atomic absorption spectrophotometry | CVAAS |
| B32 | 加熱気化原子吸光法 | Heating vaporization atomic absorption spectrometry | HVAAS |
| B61 | パックドカラム-ガスクロマトグラフ法(GC/ECD) | GC/ECD (packed column) | ECD-packed |
| B62 | キャピラリーカラム-ガスクロマトグラフ法(GC/ECD) | GC/ECD (capillary column) | ECD-cap |
| B71 | キャピラリーカラム-ガスクロマトグラフ四重極型質量分析法(GC/QMS) | GC/QMS | QMS |
| B72 | キャピラリーカラム-ガスクロマトグラフ高分解能型質量分析法(GC/HRMS) | GC/HRMS | HRMS |
| B99 | その他(方法を備考欄に簡潔に記入してください) | Others | Others |

第 22 回 UIIL-ILP 参加申込書「代理入力依頼」

粉体（含有）中の総水銀及び PCB

試験所情報

| | | |
|----------------------|----------------------------|--------------------------------|
| ログイン ID (メールアドレス) | | ※ID が不明の場合は、事務局までお問い合わせください。 |
| 社 名 | | |
| 事業所（支社）名 | | |
| 社名 及び 事業所名カナ | | |
| 区 分 | | 日環協法人正会員 ・ 一般 ※どちらかに○をつけてください。 |
| 実施責任者 | 氏名 | |
| | 所属 | |
| 連絡先 | TEL | |
| | FAX | |
| | E-mail | |
| 住所 | 郵便番号 | 〒 |
| | 都道府県 | |
| | 住所 | |
| 試料送り先 | ※試料の送り先が住所と異なる場合は記入してください。 | |
| | 郵便番号 | 〒 |
| | 都道府県 | |
| | 住所 | |
| | 宛名 | |

申込内容

| | | |
|-------|---|-------------------------|
| 試料申込数 | 1 | 組 ※1 試験所につき 1 組のみを原則とする |
|-------|---|-------------------------|

| | |
|--------|--|
| 事務局記入欄 | |
|--------|--|

第 22 回 UIIL-ILP 結果報告書用紙「代理入力依頼」

粉体 (含有) 中の総水銀及び PCB

| | | | |
|----------------------|--------------------------------|-----|--------|
| ログイン ID (メールアドレス) | ※ID が不明の場合は、事務局までお問い合わせください。 | | |
| 社名 及び 事業所(支社)名 | | | |
| 社名 及び 事業所名 カナ | | | |
| 区 分 | 日環協法人正会員 ・ 一般 ※どちらかに○をつけてください。 | | |
| 実施責任者 | 氏名 | 所属 | |
| 連 絡 先 | TEL | FAX | E-mail |
| 住 所 | 〒 | | |

| 試験対象項目 | 前処理方法 No | | 測定方法 No | | 試験結果(単位 : mg/kg) | | 測 定 日 |
|---------------|----------|-----|---------|-----|------------------|-----|-------|
| | No | 備 考 | No | 備 考 | 試料1 | 試料2 | |
| 総水銀 (T-Hg) | | | | | | | |
| PCB | | | | | | | |

※ 報告期限 : 2019年9月10日(火)

測定日記入例 : 2019年7月11日

報告期限は日環協事務局必着とし、修正等による報告期限も同様とします。

※ 報告桁数は、有効数字 3 桁とします。

※ 試料 1、試料 2 ともに添付資料-1 を参照し、採用した前処理方法、測定方法を選択し(前処理方法及び測定方法の項目毎に)番号で報告してください。

※ 前処理方法、測定方法において、“その他”を選択される場合は、具体的な方法名を備考欄に記入してください。